

【第3学年及び第4学年 目標】		学習指導要領との関連				東京都小学校音楽教育研究会 多摩南ゾーン大会 公開授業 第4学年「五音音階で音楽をつくろう」 府中市立府中第一小学校 主任教諭 鳴海 さゆり				
(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。		【主な学習内容】								
		A 表現		B 鑑賞		【共通事項】				
学期	◎ 題材名 (時数) 主な教材 ○歌唱 ●器楽 □音楽づくり ♪鑑賞 (共) 共通教材	題材の目標				題材の評価規準				
		(1) 知識及び技能の習得 (2) 思考力・判断力・表現力等の育成 (3) 学びに向かう力、人間性等の涵養	(1) 歌唱	(2) 器楽	(3) 音楽づくり	ア★音楽を特徴付けている要素 ☆音楽の仕組み イ音符、休符、記号や用語	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学 期 22	◎ 音楽で心の輪を広げよう (4) ○花束をあなたに ●リズムでなかよくならう ○さくら さくら (共) ○国歌 君が代	(1) 曲想と音色、リズム、旋律、拍や歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、自然で無理のない歌い方や、友達とリズムを合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律の特徴や歌詞の内容にふさわしい歌い方や、手拍子のリズムの重ね方を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌ったり手拍子のリズムを合わせたりする学習に興味をもち、主体的・協働的に音楽活動に取り組み、歌唱やリズム演奏に親しむ。	ア イ ウ(イ) (ウ)	ア イ(ア) ウ(ウ) (イ)		ア★音色、リズム、旋律、音の重なり、拍 イ フラット	①曲想と音色、旋律や歌詞の内容との関わりについて気付く、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。 ②曲想とリズムや拍との関わりについて気付く、思いや意図に合った表現をするために必要な、友達とリズムを合わせて手拍子で打つ技能を身に付けて演奏している。	①音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②リズムや拍、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、グループの手拍子の音楽をどのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	①曲想と音色、リズム、旋律、音の重なり、拍や歌詞の内容との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や手拍子の音楽の演奏の学習活動に取り組もうとしている。	
	◎ 歌声のひびきを 感じ取ろう (7) ○いいこと ありそう ♪ババゲーノと ババゲーナの二重唱 ○●歌のじ □せんりつづくり ○まきばの朝 (共)	(1) 曲想と旋律、音の重なり方の違い、音階や調などとの関わりについて気付くとともに、ハ長調の楽譜を見て演奏するなど、表したい音楽表現をするために必要な表現の技能を身に付ける。 (2) ハ長調の読譜や自然で無理のない歌い方を習得したり活用したりしながら、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、二重唱の演奏のよさや曲の面白さを見いだしながら聴いたりする。 (3) 歌声による表現や旋律が重なり合う響きのよさに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現したり聴いたりする学習に取り組み、歌声の響きに親しむ。	ア イ ウ(ア) (イ)	ア イ(イ) ウ(ウ) (イ)	ア(ア) イ(イ) ウ(ウ) (イ)	ア イ ウ(イ) (ウ)	ア★音色、旋律、音の重なり、音階、調、フレーズ ☆呼びかけとこたえ イ 付点8分音符、16分音符	①曲想と音色、旋律、音階や調などとの関わりについて気付く、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌う技能、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。 ②曲想と音色、旋律、音の重なり、フレーズなどとの関わりについて気付く、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て演奏する技能を身に付けて演奏している。 ③旋律の音のつなげ方の特徴に気付く、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けて音楽をつくっている。	①歌声の音色や重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取って、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりを考え、曲や演奏のよさや面白さ、美しさを味わって聴いている。 ②音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもっている。 ③旋律や音のつなげ方の特徴を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に音を選んで旋律をつくることを通して音楽づくりの発想を得ている。	①曲想と二重唱の歌声の特徴、その掛け合いや重なり方との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ②旋律が重なり合う響きのよさに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	◎ いろいろなリズムを 感じ取ろう (8) ○風のメロディー ●クラッピング ファンタジー 第7番 楽しいマーチ ○●いろんな木の実 □言葉を使ったリズムづくり	(1) 曲想と拍子やリズムなどとの関わりについて気付くとともに、拍にのって歌ったり演奏したりする技能や、反復や変化などの音楽の仕組みを用いて設定した条件に基づいて、言葉のリズムを組み合わせて即興的に8拍のリズムをつくる技能を身に付ける。 (2) 曲の特徴を捉えてどのように表現するかについて思いや意図をもったり、即興的に8拍のリズムをつくることを通して音楽づくりの発想を得たりする。 (3) 拍子やリズムが生み出すよさや面白さを感じ取り、それらを生かして表現したり、リズムをつくったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろなリズムを感じ取る学習に親しむ。	ア イ ウ(イ) (ウ)	ア イ(ア) ウ(ウ) (イ)	ア(ア) イ(イ) ウ(ウ) (イ)	ア イ ウ(イ) (ウ)	ア★音色、リズム、旋律、強弱、音の重なり、拍、フレーズ ☆反復、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係 イ 8分の6拍子、メゾピアノ、メゾフォルテ、フォルテ、クレシェンド、デクレシェンド、くり返し記号	①曲想と8分の6拍子の特徴との関わりについて気付く、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。 ②曲想とリズム、拍、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横の関係など音楽の構造との関わりについて気付く、互いのリズムや旋律、伴奏を聴き、拍にのることに気を付けて、思いや意図に合った表現をするために必要な、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。 ③言葉のリズムの組合せの特徴に気付く、設定した条件に基づいて、言葉のリズムを組み合わせることで即興的に8拍のリズムをつくったり、反復や呼びかけとこたえを用いてつなげたりして表現する技能を身に付けて音楽をつくっている。	①8分の6拍子の特徴、旋律やフレーズ、強弱の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②リズム、拍、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように音を合わせて演奏するかについて思いや意図をもっている。 ③打楽器の音色やリズム、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 ④リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に8拍のリズムをつくったり、反復や呼びかけとこたえを用いてつなげたりすることを通して音楽づくりの発想を得ている。	①曲想と8分の6拍子の特徴との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ②拍子やリズムが生み出すよさや面白さを感じ取り、それらを生かしてラテン打楽器や手拍子のリズムを演奏したり、言葉のリズムやその組合せを生かして音楽をつくったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。

<p>◎日本の音楽に親しもう (3)</p> <p>♪こきりこ ♪日本各地につたわる民謡や 郷土芸能 □ミソラドレの五音で即興的な せんりつづくり</p>	<p>(1) 日本の民謡の曲想と歌声や楽器の音色、旋律との関わりについて気付く。 (2) 音色や旋律の特徴が生み出す曲や演奏のよさなどを見いだしながら日本の民謡を味わって聴いたり、五音階を用いて即興的に8拍の旋律をつくることを通して、音楽づくりの発想を得たりする。 (3) 日本の民謡の特徴やよさを味わって聴いたり、即興的に五音階から音を選んで旋律をつくらせたりして、日本の民謡や地域に伝わる音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の音楽に親しむ。</p>			<p>ア(ア) イ(イ) ウ(ウ)</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア★音色、旋律、音階</p>	<p>①曲想と歌声や楽器の音色、旋律などによる日本の民謡の特徴との関わりについて気付いている。 ②音階の構成音の組合せ方の特徴に気付き、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けて音楽をつくっている。</p>	<p>①音色や旋律の特徴などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取って、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、日本各地につたわる民謡を味わって聴いている。 ②旋律や音階の特徴を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、即興的に8拍の旋律をつくることを通して音楽づくりの発想を得ている。</p>	<p>①民謡の曲想を味わって聴く学習や五音階から即興的に音を選んで旋律をつくる学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞や音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>2 学 期 24</p> <p>◎せんりつのとくちょうを 感じ取ろう (8)</p> <p>●陽気な船長 ○ゆかいに歩けば ♪白鳥 ／堂々たるライオンの行進 ○とんび (共)</p>	<p>(1) 曲想とはずんだ感じやなめらかな感じ、音の上がり下がりなどの旋律の特徴との関わりについて気付くとともに、それらを生かすために必要なタンギングや息の使い方、呼吸や発音などの技能を身に付ける。 (2) 曲想と旋律の特徴、強弱との関わりについて考え、それらに合った表現の仕方を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 旋律の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組み、旋律の特徴を生かした表現や鑑賞に親しむ。</p>	<p>ア イ ウ(ウ) (イ) (ウ)</p>	<p>ア イ(イ) (イ) (ウ)</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア★音色、速度、旋律、強弱 ☆呼びかけとこたえ イ スタッカート、ピアノ</p>	<p>①曲想とスタッカートやレガートなどの旋律の特徴との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要なタンギングや息の使い方に気を付けて演奏する技能を身に付けて演奏している。 ②曲想とスタッカートやレガート、音の上がり下がりなどの旋律の特徴、強弱や歌詞の内容との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な呼吸や発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。 ③曲想及びその変化と、リズム、速度、旋律の特徴、強弱の変化などの音楽の構造との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。</p>	<p>①旋律の特徴を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取って、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 ②旋律の特徴や速度、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取って、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。 ③音色、旋律の特徴や強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①旋律の特徴を生かして演奏することや曲想と旋律の音の上がり下がりの特徴、強弱の変化などとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。 ②曲想やその変化と、旋律の特徴との関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	
<p>◎せんりつのもじりや 感じ取ろう (8)</p> <p>○パレード ホッポー ♪ファラドール ●オーラ リー ○もみじ (共)</p>	<p>(1) 曲想と旋律の特徴や重なりなどとの関わりについて気付くとともに、それらを生かして歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 旋律の特徴や重なり方などによる曲の特徴を捉えた表現について思いや意図をもったり、旋律の重なり、反復や変化が生み出す曲や演奏のよさなどを見いだしながら味わって聴いたりする。 (3) 友達と一緒に声や音を合わせて表現を工夫したり、旋律が重なり合う面白さを感じて聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組み、旋律が重なり合う表現や鑑賞に親しむ。</p>	<p>ア イ ウ(イ) (イ) (ウ)</p>	<p>ア イ(イ) (イ) (ウ)</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア★音色、旋律、音の重なり、 フレーズ ☆音楽の縦と横との関係</p>	<p>①曲想やその変化と、旋律の特徴や反復、重なりなどによる音楽の構造との関わりについて気付いている。 ②曲想と音色、旋律の特徴、音の重なり方、フレーズとの関わり、リコーダーの音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けてリコーダーを演奏する技能、互いの楽器の音や副次的な旋律を聴いて音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。 ③曲想と旋律の重なり方や歌詞の内容との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。</p>	<p>①音の重なりや反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取って、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりを考え、曲や演奏のよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 ②音色や旋律、音の重なりやフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 ③旋律、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①旋律の特徴や重なり、反復の働きが生み出すよさや面白さに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ②旋律の特徴や重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p>	

	<p>◎ いろいろな音のひびきを感じ取ろう (8)</p> <p>□打楽器の音楽</p> <p>●茶色の小びん</p> <p>♪メヌエット</p> <p>/クラリネット ポルカ</p>	<p>(1) 曲想と楽器の音色や旋律の特徴などとの関わりに気付くとともに、楽器の組合せや音の重なり方を生かして音楽をつくる技能や、音色や各パートの音のバランスに気を付けて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 楽器の音色や旋律の特徴が生み出す曲や演奏のよさなどを見だしながら味わって聴いたり、楽器の音色を生かした演奏の仕方や、音楽の縦と横との関係などの音楽の仕組みを用いた音楽のつくり方について、思いや意図をもったりする。</p> <p>(3) 楽器の組み合わせ方や重ね方を工夫して音楽をつくったり、音色やパートの重なりを生かして互いの音を聴き合って演奏したり、音色や旋律の特徴による曲や演奏のよさなどを感じ取りながら聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな音の響きを感じ取る表現や鑑賞に親しむ。</p>	<p>ア イ(7) (4) ウ(7) (4) (9)</p>	<p>ア(7) (4) イ(7) (4) ウ(7) (4)</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア★音色、旋律、強弱、音の重なり、拍</p> <p>☆音楽の縦と横との関係</p> <p>イ シャープ</p>	<p>①打楽器の音色や組合せの特徴、構成の仕方が生み出す面白さに気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の縦と横との関係など音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。</p> <p>②曲想と音色、旋律の特徴、音の重なり方との関わり、楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて旋律楽器や打楽器を演奏する技能や、互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。</p> <p>③曲想と木管楽器の音色や響きとの関わりについて気付いている。</p>	<p>①音色、強弱、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に音を組み合わせたことを通して音楽づくりの発想を得たり、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。</p> <p>②音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>③音色や旋律の特徴を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取って、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりを考え、曲や演奏のよさや面白さ、美しさを味わって聴いている。</p>	<p>①楽器の音色や音の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や音楽づくりの学習活動に取り組みもうとしている。</p> <p>②木管楽器の音色や響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組みもうとしている。</p>
<p>3 学 期 14</p>	<p>◎五音音階で音楽をつくらう (5)</p> <p>□五音音階による音楽づくり</p> <p>♪こきりこ (ミソラドレ)</p> <p>♪谷茶前節 (ドミファソシ)</p> <p>♪ていんさぐぬ花 (ドミファソシ)</p>	<p>(1) 音階や旋律の特徴と曲想との関わり、音のつなげ方の特徴に気付くとともに、音楽の仕組みを用いてまとまりのある音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律の音の動きの特徴を聴き取り、それらの組合せが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、旋律のつなげ方を工夫し、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 沖縄の五音音階や、反復や呼びかけとこたえを用いてまとまりのある音楽をつくることに興味をもち、友達と協働して音楽をつくる学習に進んで取り組み、沖縄の音楽のよさに親しむ。</p>	<p>ア(7) (4) イ(7) (4) ウ(7) (4)</p>	<p>ア(7) (4) イ(7) (4) ウ(7) (4)</p>	<p>ア★旋律、音階、フレーズ</p> <p>☆反復、呼びかけとこたえ</p>	<p>①音階の構成、音の組み合わせ方の特徴に気付き、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けて音楽をつくっている。</p> <p>②旋律のつなげ方の特徴に気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、反復や呼びかけとこたえを用いて、まとまりのある音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。</p>	<p>①旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に8拍の旋律をつくることを通して音楽づくりの発想を得ている。</p> <p>②各自がつくった旋律の音の動きの特徴を聴き取り、それらの組合せが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりを考え、旋律のつなげ方を工夫し、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①反復や呼びかけとこたえを用いてまとまりのある音楽をつくる活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組みもうとしている。</p>	
	<p>◎曲の気分を感じ取ろう (9)</p> <p>○赤いやねの家</p> <p>●ジッパディードウーダー</p> <p>♪山の魔王の宮殿にて</p> <p>♪朝の気分</p> <p>○●ごんぎつね</p>	<p>(1) 曲想と歌詞の内容、速度、旋律、強弱などとの関わりに気付くとともに、それらを生かした歌い方や、互いの音を聴きながら合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 曲想と速度、旋律、強弱、反復などとの関わりについて考え、曲想にふさわしい表現の仕方について思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見だしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 歌詞の内容や旋律の特徴にふさわしい歌い方を工夫したり、互いの音を聴き合いながら演奏したり、音楽が表す情景を想像豊かに聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組み、曲想やその変化を感じ取る学習に親しむ。</p>	<p>ア イ ウ(7) (4) ウ(7) (4) (9)</p>	<p>ア イ ウ(7) (4) ウ(7) (4)</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア★音色、速度、旋律、強弱、音の重なり、拍</p> <p>☆反復</p>	<p>①曲想と旋律の特徴や歌詞の内容との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。</p> <p>②範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして演奏する技能や、音色や響きに気を付けて、リコーダーや鍵盤ハーモニカを演奏する技能を身に付けて演奏している。</p> <p>③曲想やその変化と、速度や強弱、反復などによる音楽の構造との関わりについて気付いている。</p> <p>④曲想と旋律の特徴、音の重なりなどとの関わりや、楽譜の楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。</p>	<p>①旋律の特徴や強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②音色や旋律、音の重なり、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>③速度、旋律、強弱、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取って、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりを考え、曲や演奏のよさや面白さ、美しさを味わって聴いている。</p>	<p>①曲想と音色、速度、旋律、強弱、音の重なり、拍、歌詞の内容との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組みもうとしている。</p> <p>②曲想やその変化と、音楽の構造との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組みもうとしている。</p>

*常時活動として、第3学年時より継続して以下の活動を取り入れ、音楽づくりの学習に関わる知識・技能を身に付け、思考・判断・表現し、主体的・協働的に取り組めるようにしている。

①リズムや旋律を模倣したり、短いリズムや旋律をつくったりすること

②歌唱や器楽の学習で、曲の中から呼びかけとこたえを見付けること

③音や音楽を図や文字・音符で記録すること

④曲の感じを表す形容詞の一覧表を活用し、自分の思いや感じたことを音楽を形づくっている要素と関わらせて考えるようにすること